

第14回関西クラブユース地域リーグ(U-18)開催要項

1、主催 関西クラブユースサッカー連盟

2、共催 一般社団法人関西サッカー協会

3、参加資格 2016年度 日本クラブユースサッカー連盟(U-18)登録の地域クラブ

4、大会方式

1)競技規則

2016/2017年度日本サッカー協会競技規則による。

2)大会方法

2016年全日本クラブユースサッカー選手権関西地区予選の1位チーム(センアーノ神戸)2位チーム(エストレラ姫路)をシードとした組分け抽選を行い、各4チームのブロックで一次リーグを行なう。各ブロックの上位1チームと2位チームでノックアウトラウンドを行う。

3)グループ分け

Aブロック: センアーノ神戸・神戸FC・ディアブロッサ高田・レボナ滋賀

Bブロック: エストレラ姫路・枚方FCカンテラ・ラランジャ京都

4)試合時間

試合時間は1次リーグおよび順位決定ノックアウトラウンド1回戦80分、順位決定ノックアウトラウンド決勝90分とする。ノックアウトラウンドで同点の場合、1回戦は延長なしのPK、決勝戦は20分の延長戦を行い、それでもなお決しない時はPK方式にて決する。

5)リーグ順位決定方法

勝点の大きいチームを上位とし、勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。勝点と同じ場合は、①当該チーム間の対戦成績 ②得失点差 ③総得点を順次考慮して決定する。それでもなお同点の場合は抽選とする。

6)暑熱対策について

イ)グループステージ、ノックアウトステージとも、試合開始30分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合、グループステージでは引き分けとし、ノックアウトステージにおいては抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの熱中症対策(Cooling Break)を行った上で、実施する。

ロ)ノックアウトステージにおいて、前後半終了時に同点の場合、延長戦前の測定でWBGT31℃以上の場合、延長戦は行わず即PK戦を行う場合がある。

7)雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

イ)当該試合が後半30分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。試合再開が不可能な場合は抽選とする。

ロ)当該試合が後半30分を経過した状況での中断の場合は、原則として再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の得点で試合成立とする。なお、ノックアウトステージにおいて同点の場合は抽選とする。

ハ)ノックアウトステージにおいて、前後半が終了し同点の場合で延長戦を行うことが難しい際は、延長戦を行わず即PK戦を行う。

8) 警告と退場

他大会で受けた警告は当リーグ戦に、また、当リーグ戦での警告は、順位決定ラウンドへ持ち越さない(リセットする)ものとする。但し、直前の公式大会最終戦で退場を受けた選手は、当リーグ戦の第1試合に出場することができない。当リーグ内では、警告2回累積及び退場1回で当該選手は次試合の出場を停止する。又、悪質な行為で退場が発生した場合等には、本大会規律委員会を召集して処分を決定するものとする。

9) 出場資格

本年度当該クラブに所属(日本サッカー協会2種に登録)している選手(現3年生を含む)とする。同一クラブ内の下部チーム3種登録選手の出場は、下部組織をクラブ申請した場合のみ可能とする。大会に対する選手エントリーは行なわないが、試合毎に選手証を持参して試合前に確認を受けなければならない。追加登録選手は試合前日までにWeb申請を実施しそのWeb画面コピーを提示すること。

10) 選手エントリー

試合当日キックオフ20分前にエントリー用紙(後日配布)3部選手証を添えて提出する。選手証はコピー可とするが写真を貼付しておかなければならない。選手証の提示できない選手は出場できない。23名以内登録でGKを含めて9名迄の交代を認める。試合毎に背番号を一致させる必要はない。

11) 棄権試合

試合開始時に8名の選手が揃わなければ、そのチームの当該試合を棄権とみなす。又、当該試合を0-5の負けとする。行なわれた試合は遡って記録を抹消しない。

12) ユニフォーム

2016年度日本サッカー協会ユニフォーム規程に準じたユニフォームを用意する。ユニフォームはGKを含め、正副2着のユニフォームを用意し、会場に持参しなければならない。なお、副のユニフォームはシャツ、パンツ、ストッキングともに正のユニフォームと別色であること。番号は背番号と胸番号を貼付する。

13) 記録責任者

試合毎に記録責任者を置き、警告・退場、選手及びチーム関係者のペナルティー対象となる事項を専用の用紙に記入しなければならない。

14) リーグ運営

参加クラブは、グラウンド確保、会場準備・後片付け等、相互運営に協力しなければならない。

15) 審判員

審判は全て関西サッカー協会派遣審判とする。帯同審判を割り当てる場合高校生以上の有資格者で経験豊富な審判員を派遣し、審判服を着用しなければならない。審判証は必ず携帯し本部に照会して資格の確認を行って下さい。

16) 運営、指導者の不手際等へのペナルティーは選手に課さないという原則に基づき、試合運営全般にわたり、重大なミスやリーグ運営に支障をきたした場合は、所属・担当するチームにペナルティーとして10,000円/件を課し、これを運営費に組み入れる

17) Jユースカップ関西地区代表権

順位決定ノックアウトラウンドで1位となったチームは、関西地区代表チームとしてJユースカップ出場決定戦への出場権を与える。

18) 次年度シード権

この大会結果を次年度の日本クラブユースサッカー選手権大会関西予選のシード権参考資料とする。

19) 規律フェアプレー委員会

規律フェアプレー委員長を関西クラブユースサッカー連盟会長・宮川淑人、U-18担当理事・平野智己および関西サッカー協会規律フェアプレー委員長・梅本博之の3名で決定する。雨天中止、延期、ペナルティーの実施等全て大会規律フェアプレー委員会の判断・指示に従うものとする。

20) リーグ運営費用:大会参加費60000円を徴収する。不足分については関西クラブユースサッカー連盟が補助する。費用が発生する場合は(グラウンド借用等)一旦、立て替えて頂き、領収書を事務局に提出して精算する。

21) 大会使用球

(株)モルテンより提供されたボールを各チーム持ち寄り試合球する。紛失や破損した場合はチーム責任において同等品を準備する。

【大会事務局】

株式会社エフシージャパン (担当・奥村)

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-5-18 ミフネ本町ビル407

電話番号 06-6479-3730 FAX番号 06-6479-3731